

## 平成 25 年（2013 年）の丸山の火山活動

札幌管区気象台  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

## ○発表中の火山現象に関する警報等

平成 19 年 12 月 1 日 10 時 20 分

噴火予報（平常）

## ○2013 年の活動概況

## ・火口や噴気の状況（図 1～3）

9 月 13 日に実施した上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、北西斜面に位置する火口列（第 1～3 火口）に噴気は認められませんでした。弱い地熱活動が続いていた第 3 火口の地表面温度分布<sup>1)</sup>にも特段の変化はありませんでした。

- 1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を検知して温度や温度分布を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

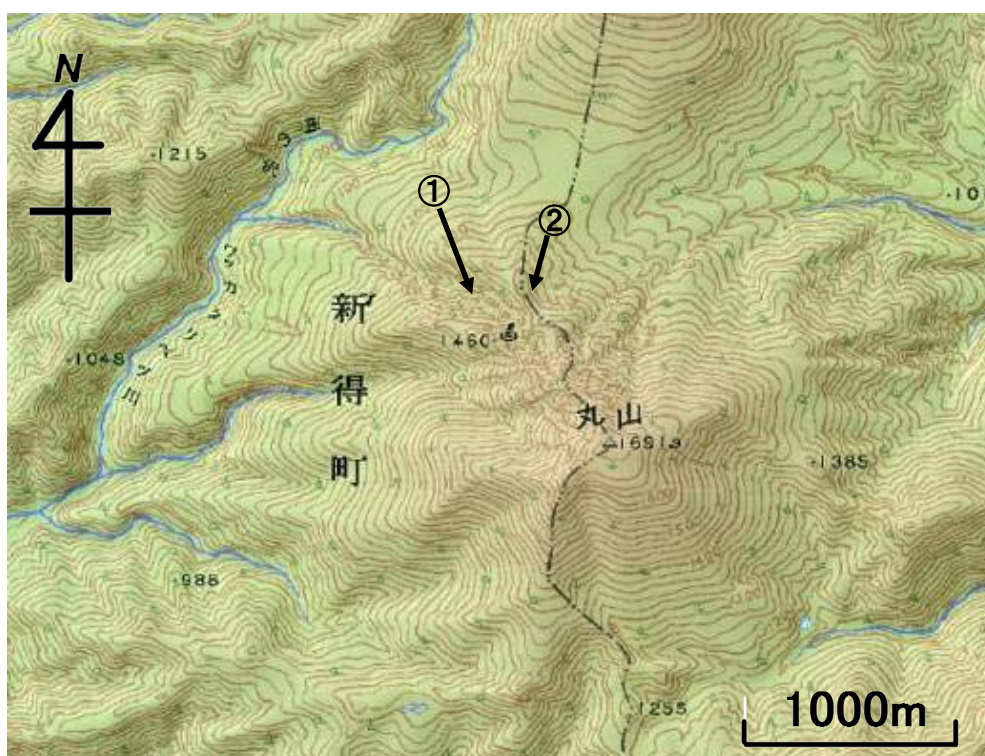


図 1 丸山 写真及び赤外熱映像の撮影方向

この資料は札幌管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>) や気象庁のホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、『数値地図 50000（地図画像）』を複製しています（承認番号：平 23 業使、第 467 号）。

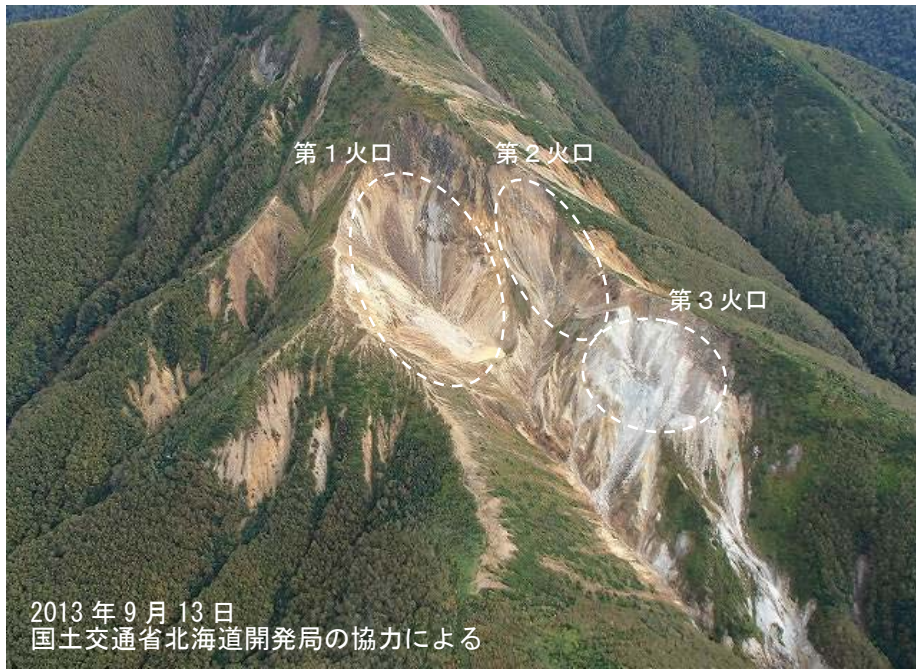


図2 丸山 全景 (北西側上空(図1-①方向)から撮影)

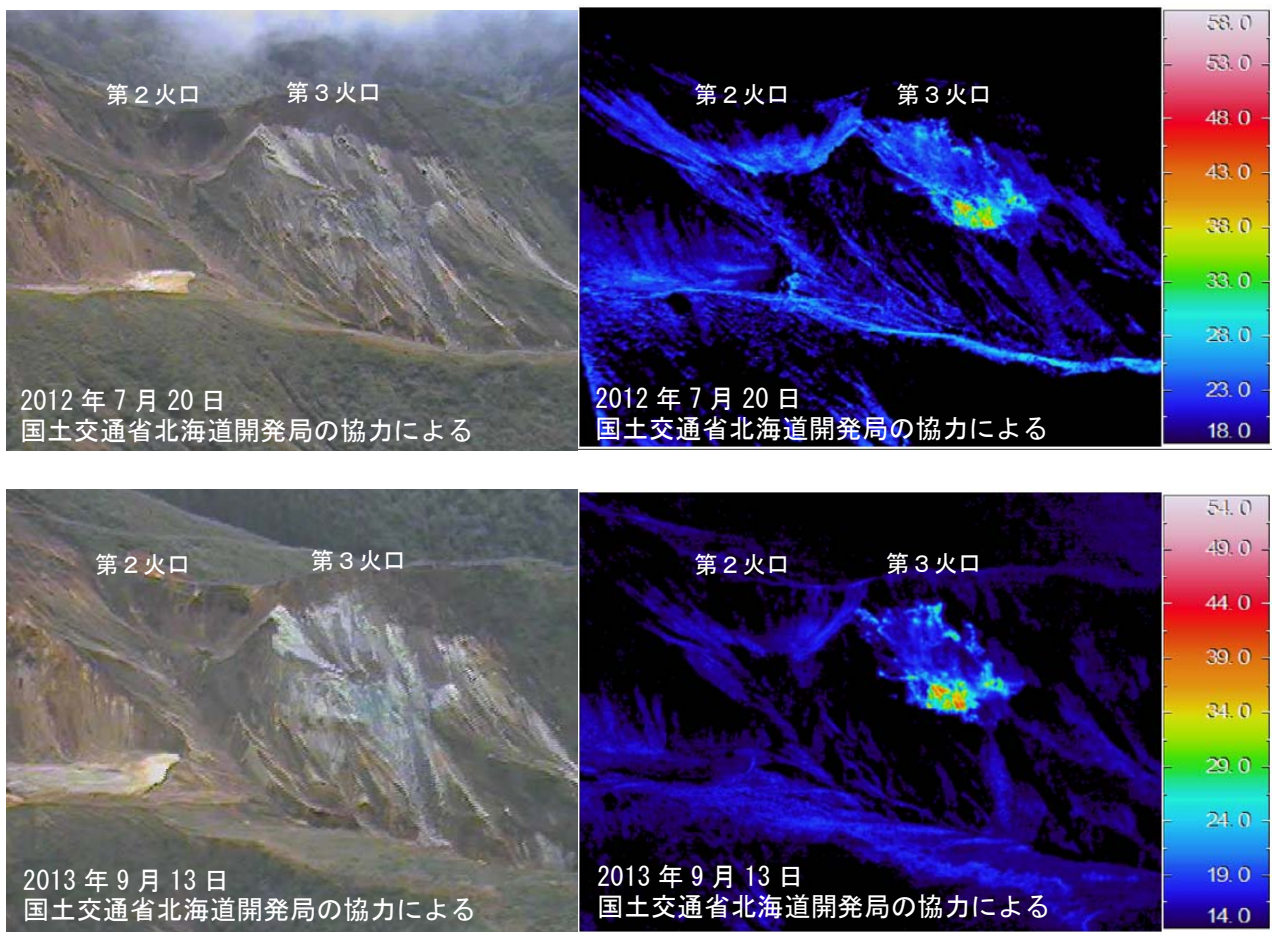


図3 丸山 赤外熱映像装置<sup>1)</sup>による第2、第3火口の地表面温度分布 (北側上空(図1-②方向)から撮影)